

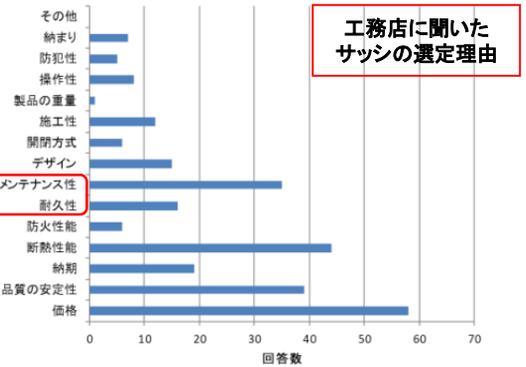
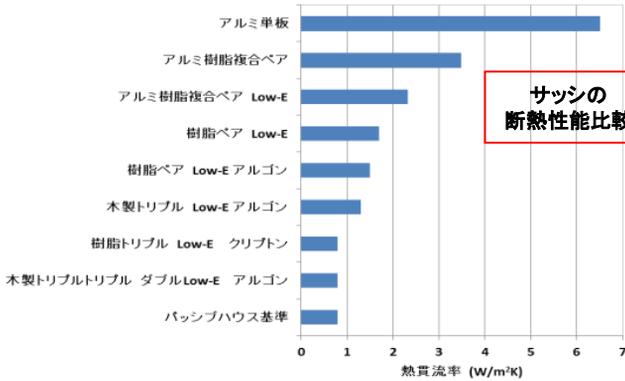
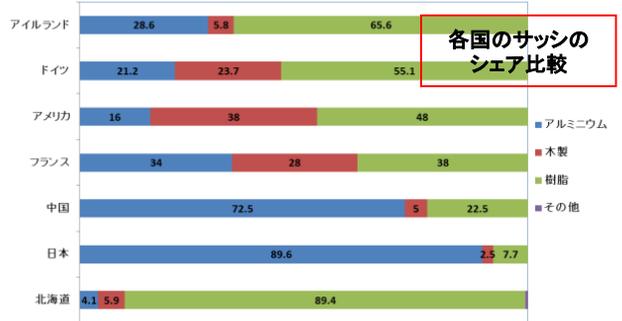
北海道の木製サッシを考える

性能部 構造・環境グループ 朝倉靖弘

木製サッシの現状と課題

- ・全国シェア:2.5%, 道内シェア6%(国産品3%弱)
- ・断熱性能:樹脂サッシの性能向上により拮抗状態
- ・耐久性:塗装等の定期的メンテナンスが必要
- ・価格:樹脂, アルミサッシに比べて割高

超高断熱化 高耐久化 低価格化



耐候性向上を目指したアセチルクラッドサッシの開発

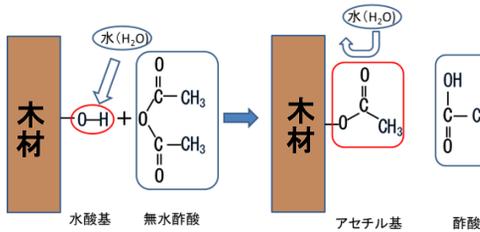
塗膜保護, 表面割れを減少させるために木材の膨潤低下が必要

部材全体をアセチル化処理すると材料費が高額になってしまう。

アセチル化処理による寸法安定化

アセチル化木材を屋外側被覆材(クラッド材)として利用

アセチル化の原理



アセチルクラッド部材の一例



試作サッシの耐風圧試験 (強度試験)



試作サッシの屋外暴露試験

まとめ

開発したアセチルクラッドサッシは....

- ・強度性能は通常品と同等
- ・表面の干割れ防止効果
- ・寸法安定化により, 塗膜剥がれが減少
- ・全体処理に比べて処理費用低減

今後の検討

- ・長期耐久性確認のため, 継続して屋外暴露試験を実施
- ・商品化への検討